

近畿六大学春季リーグ戦

◇4月 2日	甲南大	1	—	10	近 大
◇4月 5日	甲南大	2	—	9	大経大
◇4月 8日	甲南大	0	—	5	大経大
◇4月 11日	甲南大	13	—	8	神外大
◇4月 19日	甲南大	6	—	3	和 大
◇4月 22日	甲南大	5	—	4	和 大
◇4月 25日	甲南大	0	—	1	神商大
◇4月 29日	甲南大	2	—	0	神商大

昭和52年卒業 福田 修

創部50周年おめでとうございます。
私も、大学卒業以来、23年の歳月が過ぎ、大学野球の記憶も薄らいできている今日この頃ですが、1昨年より息子の野球にかかわることができ再び野球を体感する毎日を送っています。

大学生活の中では、1年の時に松下電器野球部と秋に（1973[昭和48]）沖縄遠征した時のことが、ハッキリと記憶に残っています。当時、松下電器には、翌年阪急に行った山口高志、一塁には、プロを拒否した慶大の松下らそうそうたるメンバーが揃っていました。

山口高志の150Kといわれる剛速球をまじかに見ることができ本当によい遠征だったと思っています。

山口高志の150Kの剛速球もスゴかったですが、それにもまして、印象に残っているのは、関大からきて遊撃を守っていた山口円の送球でした。

今回は、その印象に残った沖縄遠征の1コマとその時の新聞記事を掲載させていただきます。

